

第10回 日本水中スポーツ学会プログラム

日時；令和5年3月4日（土）13:00 受付 13:30 開始

場所；日本体育大学横浜隼志台校舎 100 年記念館 1031 教室

参加費；一般 1000 円 学生 500 円

プログラム

13:30 開会挨拶 田村宏（日本水中スポーツ連盟科学・技術委員長）

学術発表 発表 15 分 質問 5 分 座長 湯浅安理（日本水中スポーツ連盟科学・技術委員）
田村宏（日本水中スポーツ連盟科学・技術委員長）

13:40 CMAS ビーフインにおけるキックとプルの推進力に関する研究
○松尾尚輝，○渡辺理史，小泉和史（日本体育大学フィンスイミング部）

14:00 水中ホッケーにおけるスティックの形状の違いによる飛距離の研究
○鈴木楓，小泉和史（日本体育大学アクアスポーツ部）

14:20 国内男子大学フィンスイミング選手の筋量と競技力との関係
○石島直樹，津山薫（日本体育大学体育学部）

14:40 日本代表男子選手のモノフィンスイミング泳動作におけるレースフィン使用時の
下腿筋活動の特徴—小さなフィン使用時との比較—
○湯浅安理（日本水中スポーツ連盟科学・技術委員，筑波大学大学院）
山川啓介（日本女子体育大学），高木英樹（筑波大学），増成暁彦（東京ベルディ），
吉田成仁（帝京平成大学），宮川俊平（筑波大学），向井直樹（筑波大学），
宮本俊和（東京有明医療大学）

15:00 休憩

特別講演 講演 40 分 質疑応答 10 分 座長 小泉和史（日本体育大学）

15:10 日本製モノフィンの研究開発について
○田村宏（元武蔵工業大学），中沢洋二（元工業大学），
野村武雄（筑波大学名誉教授）

16:00 閉会挨拶 小泉和史（日本体育大学）